太宰府天満宮奉納

第68回 毎日全国学生競書展 公募規定

MAINICHI 新聞毎日

日本の伝統文化の継承と書道人口の拡大をめざして創設された本展も今年で第68回展を迎えます。応募作品は毎回、太宰府天満宮に奉納し、ご祭神でありわが国書道の三聖の一人である菅原道真公のご神徳にあやかって、書道上達と学業向上、身体健全を祈願してまいりました。22歳以下であれば、どなたでも出品できます。

応　募

【資　　格】 幼児・小学生・中学生・高校生以上（原則として22歳以下）を対象とする。
【応募方法】 応募締切（12月20日）までに、作品を下記「毎日全国学生競書展事務局」まで送る。
【個人・団体番号】 初出品の方や個人・団体番号をお持ちでない方は、下記、事務局に94円切手を同封の上お申し込み下さい。公募規定書など資料を添えてお届けします。

出　品　料

- 毛筆・硬筆各部門とも１点 450円（応募〆切日までに現金書留または郵便振替で送ること）
- 出品料は右記口座番号　01750－1－11038　(株)毎日新聞社・学生競書展
  ※ 郵便振替用紙をご希望のかたは、お送りします。

日程・表彰

1、応募締め切り　**・令和５年12月20日(水) までに必着**

1、作品送り先　・下記「毎日全国学生競書展事務局」へ（出品目録も添えて下さい）

1、審査会　・令和６年１月14日(日)　北九州市小倉北区紺屋町13－１　毎日西部会館９階

1、表彰　・特別賞＝文部科学大臣賞、福岡県知事賞、九州・山口・沖縄各県教育委員会賞、福岡市長賞、福岡市教育委員会賞、北九州市長賞、北九州市教育委員会賞、北九州文化連盟賞、太宰府天満宮賞、ＲＫＢ毎日放送賞、毎日小学生新聞賞、西部毎日書道会賞、毎日新聞社賞〔個人・団体〕
・賞＝金賞、銀賞、銅賞、佳作賞

1、成績発表　・特別賞＝令和６年２月中旬頃、毎日新聞紙上（九州、山口、島根以外は３月中旬）
・金　賞＝同３月中旬、毎日新聞各地方版紙上（九州、山口、島根のみ）
※ インターネットで６月以降ご覧になれます。　www.maisho-w.com/

1、奉納　・３月上旬に出品全作品を太宰府天満宮に奉納し、書道上達と学業向上、身体健全を祈念します。
・作品は返却いたしません。

1、表彰式　**・令和６年３月23日(土) 午後１時**
太宰府天満宮・余香殿（福岡県太宰府市宰府4－7－1　電話 092－922－8227）
・出席者は特別賞入賞者及び、各賞の代表者表彰とします。出席者には、審査後事務局から通知します。

1、展示会　・特別賞、金賞の作品は、令和６年３月21日(木)午前10時から３月28日(木)まで、太宰府天満宮絵馬堂に展示します。（硬筆と金賞はとじ込みで展示）

事務局　〒802-8651 北九州市小倉北区紺屋町13－1
毎日新聞西部本社事業部内「毎日全国学生競書展事務局」
電話 093－511－1119 番

部　門

☆ 規定課題の部＝【毛筆】【硬筆】
- 毛筆・硬筆とも１人各１点。両方への出品も可
- 課題は裏面を参照

☆ 自由課題の部＝【毛筆】【毛筆（八ツ切り）】【硬筆】
- 毛筆・硬筆とも１人各10点以内。両方への出品も可
- 毛筆、硬筆とも規定課題にしばられることなく、各学年自由の課題で結構です。但し、用紙は規定課題の部に準じます。なお審査は規定課題とは別部門に行います。平素練習された作品を多数出品して下さい。

運営委員

実行委員長　荒金大琳
山本飛雲　○荒金大琳　○井之上南岳　○清原大龍　原　一哉　○吉田成美　○矢田照濤
森　須園　立野松雲　岡　桑玄　○櫻井松阜

審査員

荒金節子	荒金和佳子	荒牧峰子	荒巻柳川	有元槐堂	池田瑞峯	○池田知穂
石橋芝水	石原葉玉	井上紫香	井之上真處	今宮英翠	○今渡蒼石	伊良子喜代
入江陽昇	岩井翠雲	岩渕侑子	岩元世徳	上原城花	大竹美喜	大坪桂子
大藪すゑ子	岡　昭光	尾崎和葉	小野成鶴	小畠静可	小畠秋聲	面高晨翔
柿田真理子	金重紅園	狩谷　申	川上和子	川崎宵星	川邊春舞	○川村桂船
簡　恵美	倉持紫水	栗原光峰	黒木智子	後藤鶴心	小林育子	堺　葉香
境　龍井	○坂元紫香	佐々木天道	佐藤政一	志岐陽華	下山香琴	白井琇華
○鈴木鶴聲	鈴木美風	須本紫水	瀬戸口汀霞	底押三恵子	高野紫水	高野苗秀
高橋空谷	立野鳳園	田原綾泉	田村邦子	茶圓光曄	津田峰雲	土谷祥泉
堤　裕子	戸田玉扇	戸内武美	冨永恵泉	中島江月	中村恵美子	中村玉翠
中村太湯	中本静芳	中山松扇	成重昭子	西谷芝蘭	西村桃霞	長谷川崇麗
林　虹葉	原田清楓	○兵頭白慧	深山瑞萌	福地廣美	藤井美颯	藤本　篤
藤本　昌	藤本芳霞	細田青秀	堀　鴻烽	○舛添木菴	馬見塚　淳	彌勒螢泉
茂司精山	安武観遠	山口華潤	山田華邨	山田千陽	山野内千鶴	山本英雲
山本安子	湯地菁峰	吉村邦子	米本秀石			

（○印は本年度当番審査員、敬称略、順不同）

主　催　毎日新聞社、西部毎日書道会

後　援　福岡県、九州・山口・沖縄各県教育委員会、福岡市、北九州市、福岡市教育委員会、北九州市教育委員会、(公財)福岡市文化芸術振興財団、北九州文化連盟、ＲＫＢ毎日放送

特別協力　太宰府天満宮